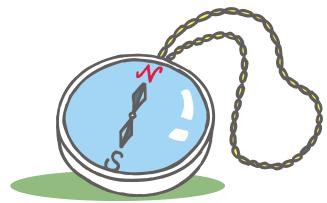


羅針盤



第 13 号 令和3年(2021年)7月12日(月)

◆ 学び続けること

世界的に有名なフランスの企業家であり、ファッショントレーナーであるココ・シャネルという女性を皆さんにはご存じでしょうか。フランスのソミュールという田舎の村の娘と行商人との間に生まれた彼女は、家が貧しかったため、学費が免除される修女院付設の学校で育ち、十分な教育を受けることができないままに、服の修繕女工や夜の舞台で歌を歌うなどの職を転々としながら、若い頃は生計を立てていたそうです。そのような彼女が25歳のときに、夜の舞台で歌を歌っていたときに、フランスの富豪と出会いました。そして、その富豪から資金援助を受けてパリに初めて帽子店を出店することができるようになりました。その後、服飾業界で大活躍するようになり、自分自身が経営するブティックまでも開くことができるようになります。20世紀のファッショントレーナー界を常にリードし続けることができた彼女は、「私のような大学も出ていないような無知な女でも、道端に咲いている花の名前を一日に一つぐらいは覚えることができる。一つ名前を知ることができれば、世界の謎が一つ解けたことになる。その分だけ人生と世界は単純になっていく。だからこそ、人生は楽しく、生きることは素晴らしい」と言い、年を重ねても学び続けることを決してやめることはありませんでした。彼女が長期にわたって、世界のトップランナーでい続けられたのは、その「学び続ける」姿勢をやめなかつたことが全てです。その彼女の「学び続ける」姿勢を、私たちも自分自身のこれまで取り組んできた姿勢と見比べながら、振り返り、そして、「学び続ける」中での成長を感じっていく必要があると思います。成長した自分を見つけだすことが大事なことであり、「学び続ける」気持ちを持ち続けることで、今まで気づくことができなかつたことにも、自分自身の「気づき」を手に入れることができるはずです。



◆ 新幹線の座席

3年生の修学旅行は9月に延期となりましたが、修学旅行で乗車する予定の新幹線の座席がなぜ2列と3列になっているのか、生徒の皆さんにはご存じでしょうか。それは、2人以上の団体で座席に座る場合、どんな団体でも、2列シートと3列シートを上手に組み合わせることで、空席をつくることなく座ることができるからです。実際に、各学級で新幹線の座席を決めるとき、班ごとに座るとなった場合でも、5人の班でも、6人の班でも、問題なく同じ班のメンバーは隣同士に座ることができます。これは、団体での旅行者に「旅」を楽しんでもらおうという鉄道会社のおもてなしの発想があったのかもしれません。

私たちの暮らしに数学が活用されている一つの例ではありますが、

「なぜなんだろう?」という探求心をもって、私たちの生活の様々な場面で多くの工夫がされていることに気づくことがきっとあると思います。「なぜ?」を大切に、身のまわりの出来事を観察することはとても大切なことです。生徒の皆さんには、是非たくさんのおもてなしの発想があったのかもしれません。

